### 足立区立島根小学校



# 学校だより

http://www.adachi.ed.jp/adsima/

#### 養根開花

校長 世取山 哲哉

12月号 令和6年11月29日

#### 『成長を見つめて』

副校長 市川 敏樹

寒さが身にしみる季節となりました。師走の慌ただしい雰囲気の中で、街にはイルミネーションが輝き、どこか心が温かくなる時期でもあります。今年も残りわずかとなり、子供たちは一年間の学びと成長を振り返る時期に差し掛かりました。この一年を思い返しながら、歩んできた時間を振り返ると、心に深く刻まれるエピソードがいくつも浮かんできます。

ある日の休み時間に校庭で遊ぶ子供たちの姿を眺めていると、ひとりの小さな子に優しく声をかけている高学年の様子が目に留まりました。その子は、縄跳びがうまくできなくて悩んでいる下級生に「一緒に練習しよう」と声をかけ、二人で何度も何度も縄跳びを跳んでいました。やがて、初めて跳べた瞬間、二人の顔が笑顔で輝いていました。その光景を見た私は、小さな一歩の積み重ねが、やがて大きな成長と喜びに繋がることを改めて感じることができました。

学校生活は、こうした日々の小さな出来事の積み重ねで成り立っています。学習や運動だけでなく、友達との助け合い、他者を思いやる心が、子供たちの未来を形作る大切な力となります。私たち大人ができることは、こうした小さな一歩を見守り、応援することだと感じています。

間もなく冬休みです。この一年、子供たちは多くの経験を積み、確かな成長を遂げました。冬休みは、家族との時間を過ごし、体と心をリフレッシュする大切な期間です。家族と過ごす温かなひとときは、子供たちにとって何よりの癒しと安らぎをもたらします。時には、家族で一緒に昔の思い出を話したり、心に残る一冊の本を読んだりすることで、心の成長を促すこともできます。

また、子供たちにとっては、冬休みは学びのチャンスでもあります。自由な時間を使って、自分の興味や関心を追求することができる貴重な機会です。読書や創作活動、家のお手伝いなど、普段できないことに挑戦し、成長の種をまいてください。

この一年を通じて、子供たちは多くの困難に直面しましたが、それを乗り越える力を身につけていきました。彼らが持つ無限の可能性を信じ、私たち大人も共に未来を見据えて進んでいきましょう。学校はこれからも、子供たちの成長を見守り、彼らが安心して学べる場であり続けます。

最後に、保護者の皆さま、地域の皆さまには、この一年も多大なるご支援をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。皆さまの温かいご支援が、子供たちの笑顔や成長につながっていると実感しております。

寒さ厳しい季節ではありますが、どうぞお体を大切にして、皆さまが笑顔で新年を迎えられることを心から願っております。

### 12月・1月初めの予定

日(曜)	行 事(該当学年)	ぱれっと
1(日)		
2(月)	B 時程5時間授業 縦割り班活動5h	2.5.6
3(火)	朝会 補習 社会科見学(3) 図書出前授業(5)	3 · 4
4(水)		1.5.6
5(木)	補習	2
6(金)	B 時程5時間授業	3 · 4
7(土)		
8(日)		
9(月)	安全指導 B 時程 5 時間授業	2.5.6
10(火)	朝会	3 · 4
11(水)		なし
12(木)	集会補習	2
13(金)	展覧会①	なし
14(土)	展覧会② 4時間授業 給食あり	なし
15(日)		
16(月)	振替休業日	
17(火)	朝会 5 時間授業 短縄月間開始	なし
18(水)	あだちからの日 委員会5h	なし
19(木)	B 時程 6 時間授業 オーケストラ鑑賞教室(6)	2
20(金)	社会科見学(5)	3 · 4
21(土)		
22(日)		
23(月)	5 時間授業 避難訓練	2.5.6
24(火)	5 時間授業 月曜時間割	なし
25(水)	冬休み前朝会 給食終了 4時間授業	1.5.6
26(木)	冬季休業日始	なし
27(金)	閉校日	なし
28(土)		
29(日)		
30(月)		なし
31(火)		なし

1月	行 事	ぱれっと
6(月)		なし
7(火)	冬季休業日終	なし
8(水)	朝会 授業再開 4 時間授業 給食なし	なし
9(木)	給食開始 書き初め会(5·6) B 時程 6 時間授業	2
10(金)	安全指導 書き初め会(3・4)	3 · 4

※ 予定は変更になる場合があります。

## 冬休みについて

今年の冬休みは土日を含め13日間です。 長期休業に入るにあたり、保護者の皆様にお願いがあります。今後、配布する「冬休みの生活について」にはより詳しく記載していますが、特に次の4点について、お子様とご確認ください。

- ①交通安全のルールを守る
- (「信号を守る」、「安全を確認してから横断歩道を渡る」等)
- ②お子様の外出時は、「誰と、どこへ、何をしに、何時に帰るのか」を確認する。
- ③子供の持ち物やお金について把握する。
- ④生活リズムを整える。

子供たちの安全、健康のためにも、ご協力のほどよろしくお願い致します。冬休み明け、また元気な子供たちと会うことができるのを、教職員一同楽しみに待っています。

# 2年生 遠足に行きました!

2年生は、1年生と一緒に埼玉県にある東武動物公園に行ってきました。雲一つない青空で、「遠足日和!」といきたいところでしたが、木枯らし1号が吹く中での見学になりました。それでも、寒さに負けず、子供たちは元気いっぱいで、帰りのバスまでにぎやかでした。

遠足の目玉は、「ホワイトタイガーのバックヤード見学」でした。普段は見られないゲージの裏側で、飼育員さんによる解説と餌やりを見学しました。ホワイトタイガーの体調管理のため、 牛豚の肉ではなく、馬肉を与えて、太りすぎないように管理しているのだそうです。目の前でおいしそうに馬肉を頬張るホワイトタイガーは迫力がありました。短い時間でしたが2年生が1年生を引率して、子どもたちだけでの班行動も、時間を守って、安全に見学できました◎。

保護者の皆様、お弁当の準備ありがとうございました。











## 5年生 鋸南自然教室に行きました!

5年生は、11月13日(水)から15日(金)の3日間で千葉県の鋸南町に宿泊学習に行きました。最終日は雨天となってしまいましたが、全ての行程を概ね予定通り行うことができました。

初日のフェリーは天気も良く「風が気持ちいい!」という子供たちも多く、潮風を感じながら乗船しました。鋸山では、階段や登り降りが多く険しい道中でしたが、全員が無事に登りきることができました。頂上の"地獄のぞき"では、怖い気持ちもありつつ、目の前に広がる景色に目をキラキラさせていました。二日目は鴨川シーワールドで、行動班で見学しました。事前に立てた計画をもとに協力して見学をしました。シャチの大きさ、迫力に子供たちはとても驚いていました。三日目は農体験でしたが、雨天の為バードコール作りに変更になりました。完成して、音を鳴らしてみると研修室が一気に森の中にいるように感じるくらい、鳥のさえずりであふれ返りました。

また、キャンプファイヤーやミニ運動会、レクリエーションでは、めいっぱい踊ったり体を動かしたりして、全力で楽しむことの良さ、楽しむために自分たちで盛り上げることの大切さを感じていました。

鋸南自然教室を通して、あいさつ、協力、時間を守るなどの行動や心がけを一人ひとりが意識して活動している姿が多く見られました。自然教室で学んだことを、これからの学校生活でも生かして、さらに成長していってほしいです。

保護者の皆様、荷物や当日のお弁当のご準備、ありがとうございました。









## 日光自然教室に行きました!

11月18日(月)から20日(水)まで、6年生の子供たちが日光自然教室に参加しました。「自主・自立・自律」をめあてに掲げたこの2泊3日の活動は、自然と文化に触れる貴重な機会であり、子供たちの心と体の成長を大いに促すものとなりました。

初日は、ふくべ細工体験からスタートしました。自分なりのアイデアを取り入れ、個性 あふれる作品を完成させる姿が印象的でした。集中して取り組む子供たちの表情には、「や り抜く力」が表れており、自分自身の成長を実感する機会になったようです。

2日目のハイキングでは、戦場ヶ原の美しい景観の中、長い距離を全員で歩き切るという大きな挑戦を乗り越えました。「疲れた」と言いながらも、自然の壮大さに触れ、道中で励まし合う仲間たちとの絆を深める様子が見られました。途中では「すれ違う人に挨拶をする」というハイキングのマナーを守り、周囲からも温かい声をかけていただくことがあり、子供たちは大いに誇らしい気持ちを味わいました。

夜にはキャンプファイヤーを囲み、大きな歌声と笑顔が響き渡りました。炎の前で行われたゲームやレクリエーションを通じて、班を越えた交流が生まれ、学年全体の結束力が高まったことを感じました。

最終日には、世界遺産である日光東照宮を訪れました。歴史的建造物の荘厳な美しさに触れ、仲間と協力して巡る姿は頼もしく、活動を通じて責任感をもつことの重要性を学ぶ場面でもありました。

今回の自然教室を通じて、子供たちは「指示前行動」や「自己管理」の実践に取り組み、 日常生活では得がたい学びを得ることができました。また、「友達とのコミュニケーションを大切にする」「周りを見て動く」といった約束を守り抜き、心の成長も感じられる 3 日間となりました。

保護者の皆様には、事前準備や送り迎え、励ましの言葉を通して多くのサポートをいただきましたこと、心より感謝申し上げます。この自然教室で得た経験をこれからの学校生活で活かし、さらに成長していけるよう、引き続き子供たちを見守ってまいりたいと思います。



